

1-4 勤続年数

上司向け調査対象者のいまの会社での勤続年数は、2年から38年に渡っており、平均勤続年数は23.3年（標準偏差7.45）であった（表1-4-1と図1-4-1参照）。一方、部下向け調査対象者のいまの会社での勤続年数は、0年から45年に渡っており、平均勤続年数は13.7年（標準偏差9.81）であった（表1-4-2と図1-4-2参照）。

表1-4-1
上司向け調査

	人数	%
10年未満	4	2.2
10～14年	14	7.8
15～19年	41	22.9
20～24年	40	22.3
25～30年	35	19.6
30～34年	33	18.4
35年以上	12	6.7
計	179	100

表1-4-2
部下向け調査

	人数	%
4年未満	123	18.2
5～9年	137	20.3
10～14年	181	26.8
15～19年	71	10.5
20～24年	44	6.5
25～29年	50	7.4
30～34年	45	6.7
35～39年	18	2.7
40年以上	7	1.0
計	676	100

（注）月数を切り捨てて計算した。

図1-4-1

上司向け調査勤続年数内訳

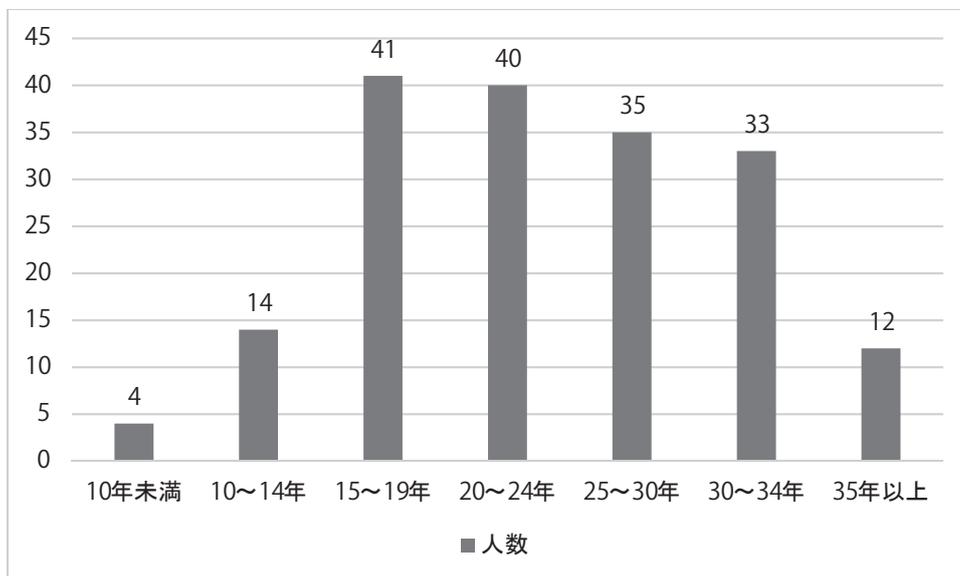


図1-4-2

部下向け調査勤続年数内訳

